

吉田式スライドビューア4 取扱説明書

初版	2025年04月06日
2版	2025年04月14日

■このソフトウェアについて

このソフトウェアは、指定した画像を表示するビューアです。
複数画像を指定することができ、マウス操作などで順次、画像を表示します。
このソフトウェアを使用することで、JPEG、PNG、WebP、AV1、HEICなど、
様々な画像形式を簡単に表示することができます。

概要

- ・ 画像を順次表示するシンプルなアプリケーション
- ・ 画像ファイルをドラッグ&ドロップで表示
- ・ WebPやAVIF、HEICファイルなどの次世代画像の表示も可能
- ・ 高品質双三次補間で画像をきれいに描画
- ・ 2か国語に対応(日本語、英語)

※このソフトウェアは、Apache 2.0ライセンスで配布されている製作物が含まれています。

■取り扱える画像形式

AVIF, AVS, BMP, BMP2, BMP3, EMF, GIF, GIF87, HEIC, HEIF,
J2C, J2K, JNG, JP2, JPC, JPE, JPEG, JPG, JPM,
JPS, JPT, JXL, MAC, MPC, PICON, PNG, PNG00, PNG24,
PNG32, PNG48, PNG64, PNG8, RLE, SVG, TIFF, TIFF64,
TILE, WBMP, WEBP, WMF, DIB, TIF

■動作環境

OS

Windows11
Windows10

ハードウェア要件

Windows10以降が動作する環境

その他

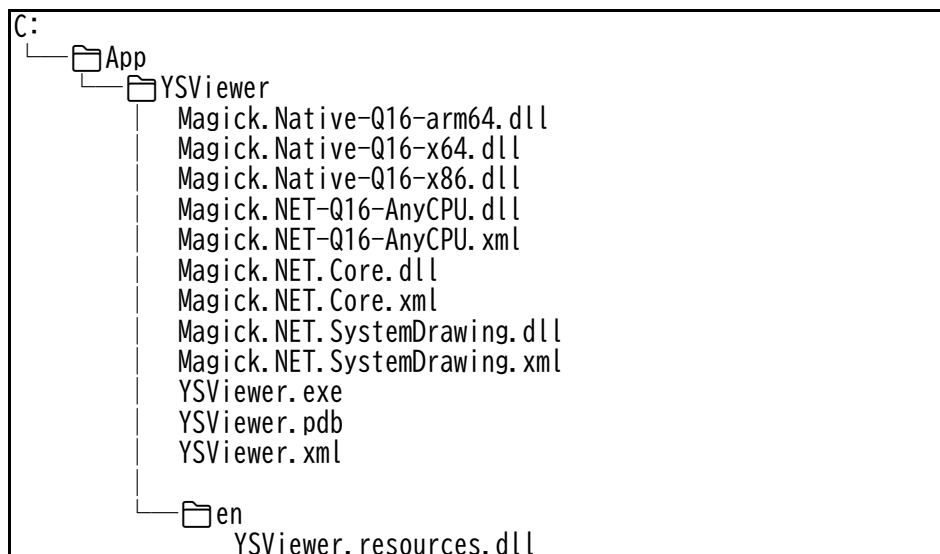
本ソフトウェアの動作には .NET Framework 4.8.1以上が必要です。

■インストール&起動方法

インストール

ダウンロードしたファイル(YSViewer_yyyymmdd.zip)を任意のフォルダへ展開(解凍)してください。
※圧縮した状態からは使用できません。

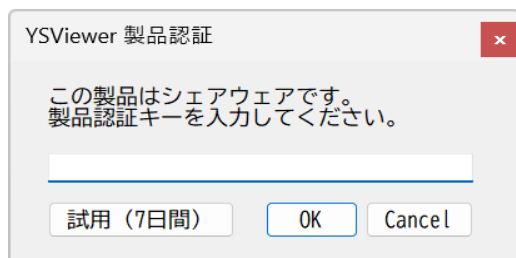
<ファイル設置例>



起動

上記インストールで展開したフォルダより「YSViewer.exe」を実行してください。

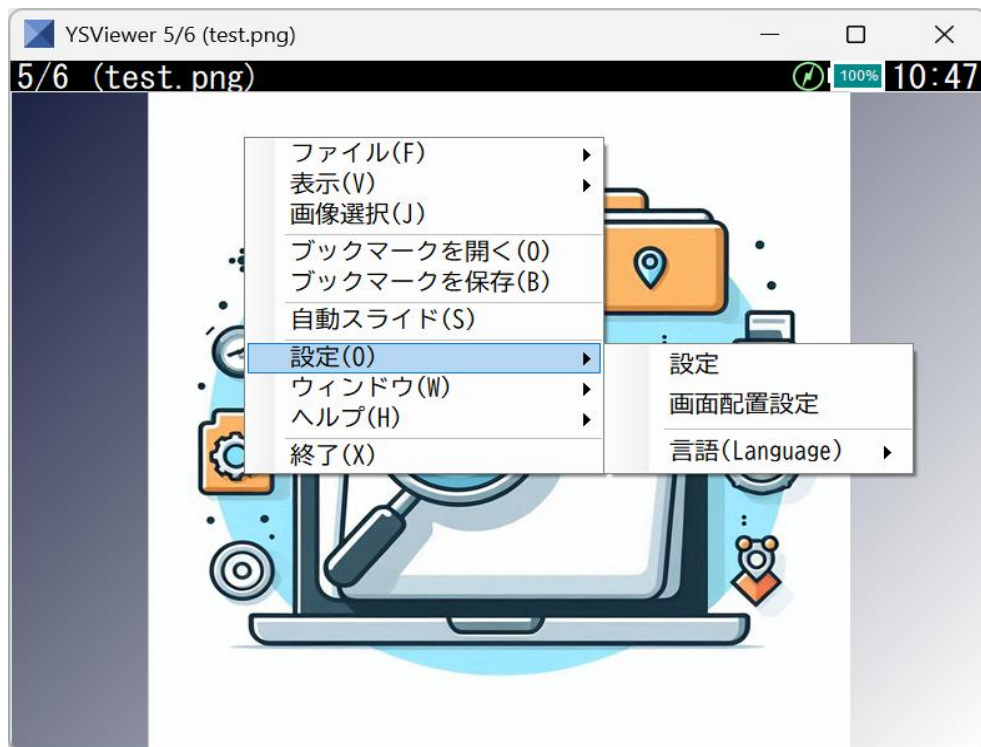
初回起動時、認証キーの入力画面が表示されるので、認証キーを入力してください。
※[試用（7日間）]ボタン押下により、7日間の試用が可能です。
（試用期間終了後、このボタンは無効になります。）



アンインストール

上記インストールで展開したフォルダやファイルを削除してください。
アンインストールの必要がない場合、この手順は不要です。
※「YSViewer.exe」の起動中は削除できないので、終了後に実施してください。

■操作方法（メイン画面）



基本的な使い方

<画像表示>

- ・表示対象画像ファイルか、表示対象画像ファイルが格納されたフォルダをドラックし、YSViewerの画面にドロップ

<画面遷移（複数画像をドロップ時）>

- ・「→」キーで次画像にスライド
- ・「←」キーで前画像にスライド
- ・「↑」キーで前画像にスライド
- ・「↓」キーで次画像にスライド
- ・マウスホイール↑で前画像にスライド
- ・マウスホイール↓で次画像にスライド
- ・「J」キーで任意画像へ遷移（ジャンプ）

<自動スライド>

- ・コンテキストメニューから「自動スライド」にチェックをつける（外すことで解除可能）

<画像削除>

- ・[Delete]キーで表示中の画像を削除（ゴミ箱が有効の場合はゴミ箱へ送る）

※コンテキストメニュー→「ファイル」→「ゴミ箱へ送る」でも同様の動作となります。

<印刷>

- ・「P」キーで印刷画面表示

その他の機能

<ブックマーク機能>

- ・表示中の状況をブックマークに保存し、読み込むことが可能

<表示画像の編集機能>

※元画像は更新しません。（保存機能なし）

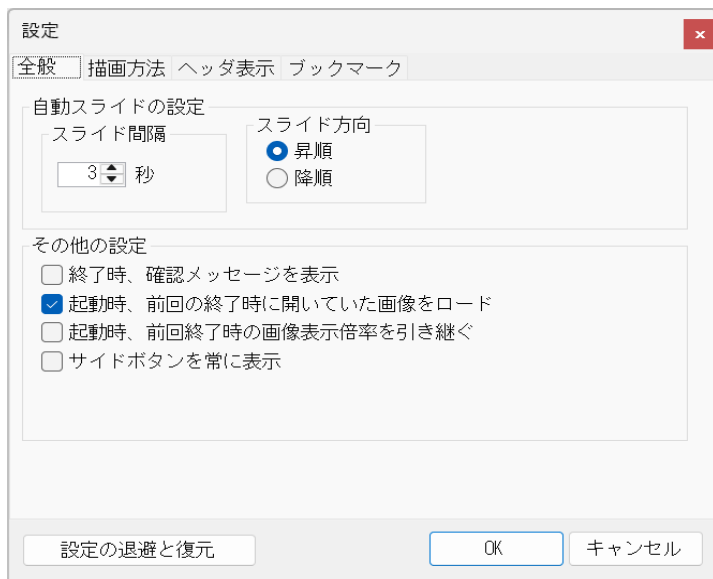
- ・回転、グレースケール表示、2値化
- ・拡大縮小表示

<言語選択>

- ・設定の「言語(Language)」から日本語と英語を選択可能

※英語表記で誤りやわかりにくい表現がある場合は、ご指摘いただけると幸いです。

■操作方法（設定画面：全般）



自動スライドの設定

スライド間隔

- ・メイン画面で「自動スライド」を行った場合の表示間隔を指定

スライド方向

- ・メイン画面で「自動スライド」を行った場合のスライド方法を指定

昇順：順番にスライド（画像ファイルのパス順に表示）
降順：逆順にスライド

その他の設定

終了時、確認メッセージを表示

- ・メイン画面を終了する際に終了確認を行う場合はチェックをつける

終了時、前回の終了時に開いていた画像をロード

- ・メイン画面を起動する際に、前回の表示内容を再現する場合はチェックをつける

起動時、前回終了時の画像表示倍率を引き継ぐ

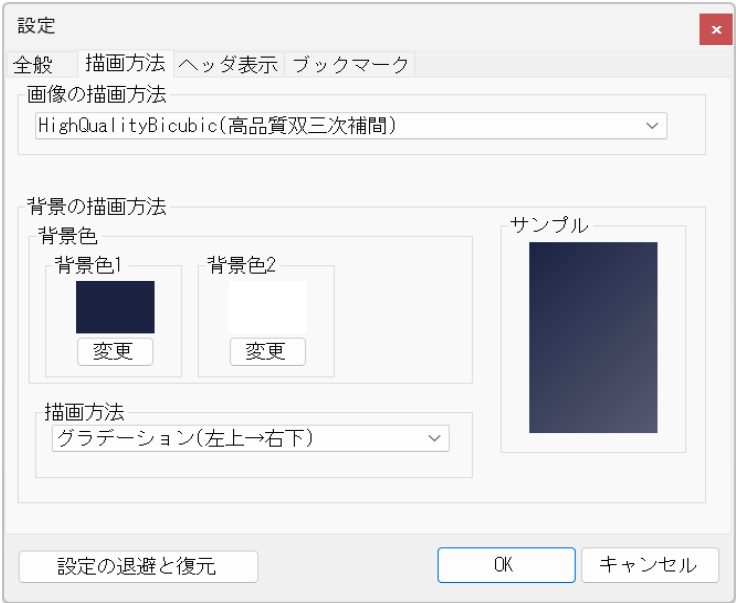
- ・メイン画面を起動する際に、前回の表示倍率を引き継ぐ場合はチェックをつける

サイドボタンを常に表示

- ・画像切り替え用のサイドボタンを常に表示する場合はチェックをつける



■操作方法（設定画面：描画方法）



画像の描画方法

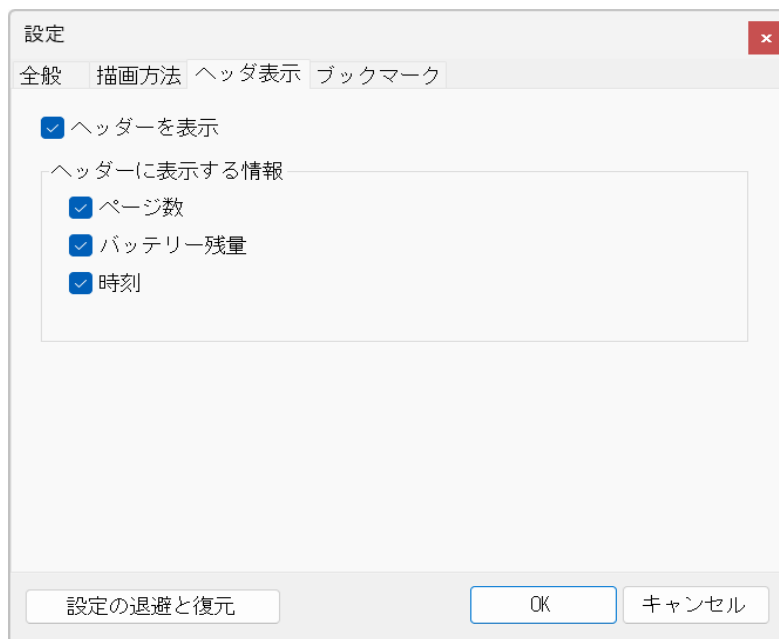
画像の表示時の補完方法を指定

名称	解説
Default (既定のモード)	システム（.NET Framework）の既定の補完方法です。
Low (低品質補間)	低品質の補間モードで、パフォーマンスを優先します。 速度が求められる場合に適しています。
High (高品質補間)	高品質な補間モードで、画像の滑らかさを優先します。 処理速度よりも描画品質を重視する場面に適しています。
NearestNeighbor (最近傍補間)	最も簡単で高速な補完方法で、元のピクセル値をそのまま拡大・縮小します。 結果として画像がギザギザになりやすいですが、処理が軽いのが特徴です。
Bilinear (双一次補間)	線形補間を使用してピクセル間を滑らかにします。 NearestNeighborよりも品質が向上しますが、高度な補間方法に 比べると滑らかさに限界があります。
Bicubic (双三次補間)	Bilinear補間よりも滑らかな結果を生成します。
HighQualityBilinear (高品質双一次補間)	Bilinear補間の高品質版で、画像の滑らかさをさらに向上させるための設定です。
HighQualityBicubic (高品質双三次補間)	最も高品質な補間モードで、Bicubic補間を使用して 非常に滑らかな描画を実現します。 処理速度は遅くなりますが、最高の品質を求める場合に使用します。

背景の描画方法

- ・ 背景色や、グラデーションの方向など、背景の描画方法を指定

■操作方法（設定画面：ヘッダ表示）



ヘッダーを表示

- ・メイン画面にヘッダーを表示する場合、チェックをつける

ヘッダーに表示する情報

- ・ページ数
ヘッダーに表示画像のページ数を表示する場合、チェックをつける
- ・バッテリー残量
ヘッダーに、バッテリー残量を表示する場合、チェックをつける
- ・時刻
ヘッダーに、時刻を表示する場合、チェックをつける

<サンプル>



■操作方法（設定画面：ブックマーク）

設定

全般 描画方法 ヘッダ表示 **ブックマーク**

表示設定

☒ 隠し属性のブックマークを表示

最近使ったファイル

最大表示数 100 ▼

保存先

Local ▼ 保存先を開く

設定の退避と復元 OK キャンセル

表示設定

隠し属性のブックマークを表示

- ・ 隠し属性のブックマークを表示する場合、チェックをつける

最近使ったファイル

- ・ 最近開いたブックマークの歴の表示件数を設定

保存先

- ・ ブックマークの保存先を指定

Local	ローカルディレクトリ（AppDataフォルダ）に保存
OneDrive	クラウド（OneDrive）に保存

特別な理由がない限りは、クラウドに保存することを推奨します。

■操作方法（ブックマーク）

表示中の状態を、ブックマークへ保存したり、ブックマークからロードすることができます。ブックマークは任意のフォルダを作り、任意のフォルダへ保存することができます。

名前	ページ	更新日	作成日
■ 202102_九州旅行	8/218	2021/02/07 09:02:10	2025/04/06 13:02:06
■ 202108_帰省	1/409	2021/08/18 19:27:26	2025/04/06 13:02:06
■ 202110_運動会	1/228	2021/10/01 20:32:34	2025/04/06 13:02:06

At the bottom of the dialog, the 'File name' field contains '202102_九州旅行', and there are buttons for '検索' (Search), '保存(S)' (Save), and 'キャンセル' (Cancel).

ブックマークを開く

ブックマーク 最近開いたファイル

Local

- Bookmark
 - 100_アルバム
 - 2020
 - 2021
 - 2023
 - 2024
 - 2025
 - 210_小説
 - 220_教養
 - 230_技術書
 - 240_伝記・自伝・人物
 - 250_漫画

名前	ページ	更新日	作成日
■ 202102_九州旅行	8/218	2021/02/07 09:02:10	2025/04/06 13:02:06
■ 202108_帰省	1/409	2021/08/18 19:27:26	2025/04/06 13:02:06
■ 202110_運動会	1/228	2021/10/01 20:32:34	2025/04/06 13:02:06

ファイル名 202102_九州旅行

検索

開く (0) キャンセル

▼保存やロードしたブックマークの履歴が保存されるので、ブックマークを履歴から開くことも可能です

■操作方法（画面配置設定）



メイン画面の操作割当を行います。
例えば「①クリック時の動作」に「前ページ」を割り当てた場合
メイン画面の左側（①の領域）をクリックした場合に「前ページ」への
スライドを行います。

同様に「②クリック時の動作」は画面中央部分（②の領域）クリック時の動作

「③クリック時の動作」は画面右側（③の領域）クリック時の動作を
割り当てることができます。

2in1やタブレットなどでマウスホイールでの操作ができない場合にタップで
操作する際に便利な機能です。

初期設定では、何も操作を割り当てられていません。

<割り当てられる操作>

名称	クリック時の動作
何もしない	何もしない
メニューを表示	コンテキストメニューを表示
前ページ	前画像へスライド
次ページ	次画像へスライド
ブックマークを開く	「ブックマークを開く」ウインドウを開く
フルスクリーン切り替え	フルスクリーン⇄通常ウインドウ切り替え

■Bicubic（双三次補間）とBilinear（双一次補間）の違い

1. アルゴリズム

Bicubic:

- ・ピクセル間の値を計算するために、周囲16個のピクセル（4×4のグリッド）を基に補間を行います。
- ・補間関数が2次曲線（キュービック）を用いるため、より滑らかで自然な結果を生成します。
- ・数式的には、滑らかな曲線を用いてピクセル値を計算します。

Bilinear:

- ・周囲4個のピクセル（2×2のグリッド）の値を基に、線形的に補間を行います。
- ・処理が比較的単純で高速ですが、Bicubicほどの滑らかさはありません。
- ・ピクセル値を直線的に補完する計算を行います。

2. 品質

Bicubic:

- ・非常に滑らかな補完結果を得られます。
- ・特に写真やグラフィック画像のリサイズに適しており、ディテールや画質を重視する場面で使われます。

Bilinear:

- ・Bicubicほど滑らかではありませんが、品質は基本的に良好です。
- ・高速な処理が求められるリアルタイムアプリケーションや、品質より速度を重視する場面に適しています。

3. 処理速度

Bicubic:

計算が複雑な分、処理速度が遅くなります。

Bilinear:

計算が単純で高速に処理できます。

■主な画像形式の説明

JPEG

JPEG形式は、画像データを不可逆圧縮することでファイルサイズを小さくすることができますが、圧縮の度合いによっては画像の品質が劣化することもあります。

PNG

1996年に登場した、可逆圧縮を使用する画像形式の一つです。主に、GIFの代替として開発されましたが、その高い圧縮性能と多くの特徴から、現在ではウェブ画像の標準形式の一つとして広く利用されています。特にグラフィックデザインやウェブデザインで広く使用されており、画質を損なわずに高品質な画像を提供するのに適しています。

WebP（ウェッピー）

Googleが開発した新しい画像フォーマットで、ウェブ上で使用される画像の圧縮を効率化することを目指しています。

WebPは、JPEG、PNG、およびGIFの特性を併せ持ち、品質を保ちながらファイルサイズを小さくできるという特徴があります。

AVIF

AVIF（AV1 Image File Format）は、次世代の画像フォーマットで、特にウェブ上での使用を目的としています。

AVIFは、JPEGやPNGに比べて高い圧縮率を持ち、同じ画質でファイルサイズを大幅に削減することができます。

HEIC

HEIF（High Efficiency Image Format）の一種で、特にAppleがiOS 11以降のデバイスで使用している画像フォーマットです。

Bitmap

Bitmapは、ピクセル（画素）によって構成される画像の形式です。

ビットマップ画像は、各ピクセルが特定の色情報を持つことで画像全体を表現します。

ビットマップ形式は、基本的な画像フォーマットの一つであり、さまざまな種類のデジタル画像で広く使用されています。

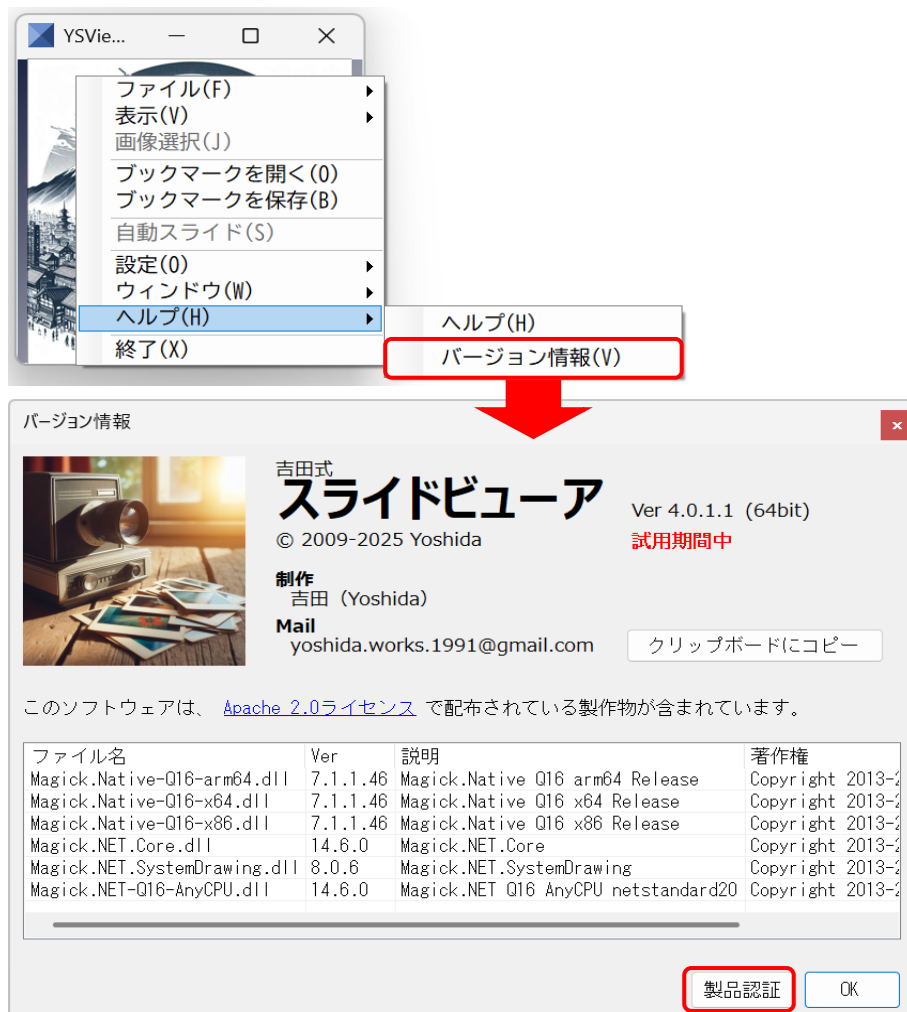
■ライセンスと登録

吉田式スライドビューアは試用版として無料でお使いいただけます。
試用期間終了後も引き続きご利用いただくには、製品認証キーの購入が必要です。
製品認証キーはVectorのサイトでご購入いただけます。

<https://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se526536.html>

ライセンスは、1つのMicrosoftアカウントにつき1ライセンス有効です。
ローカルアカウントをご使用の場合は、1台のPCに限り1ライセンス有効です。
(他者へのライセンス譲渡は認められません。)

製品認証画面は、起動時に表示します。(認証後は表示しません。)
試用期間中に製品認証を行う場合は、コンテキストメニューのヘルプから、
バージョン情報を開き、そこから製品認証を行ってください。



■製作者情報

製作者
吉田

連絡先 (eMail)
yoshida.works.1991@gmail.com

■免責事項

当該ソフトウェアに基づいて生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
また、当ソフトウェアの利用に際しては、ユーザー自身の判断と責任において行っていただくようお願いいたします。

■著作権および使用許諾について

本マニュアルおよびソフトウェアに関するすべての著作権は、製作者（吉田）に帰属します。
本ソフトウェアの無断複製、転用、配布、改変を禁止します。

更新履歷

[illegible]